ユニット株式会社　　品番 883-40

ユニットのセンサー式・安全警報器

トークナビ 3
取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ正しく安全なご使用をお願い申し上げます。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

※本製品は事故・災害・盗難などを防止する物ではございません。
万一発生した事故・災害・盗難などによる損害については責任を負い兼ねますので、ご了承ください。

⚠警告 安全上のご注意

※ 電気製品は、誤った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。

故障したら使わない

※ 動作がおかしくなったり、破損している事に気づいたら、すぐにご使用を中止してください。

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険
- **この表示の注意事項を守らないと火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより「死亡や重症など人身事故のおそれがある内容」です。**

⚠ 警告
- **この表示の注意事項を守らないと火災・感電などにより「死亡や重症など人身事故のおそれがある内容」です。**

⚠ 注意
- **この表示の注意事項を守らないと感電やその他事項により「死亡や重症を負ったり周辺の家財に損害を与えたりするおそれがある内容」です。**

お守りいただく内容を次の図記号で示しています。

禁止　分解禁止　**行うことを禁止しています。**　　指示　**行うことを強制しています。**

⚠危険

- 本機を火中に投棄したり、ストーブのそばなど高温の場所で使用はしないでください。電池や電子部品などが破裂したり液漏れしたりして、ケガや火傷などの原因となります。
- 使い切った充電池および乾電池を機器に入れたままにしないでください。電池からガスが出たり液漏れして機器が破裂・破損する原因となります。
- 炎天下の車中など、高温な場所での使用・保管・放置をしないでください。電池からガスの発生や液漏れして、機器が破裂・破損する原因となります。
- 分解・改造は行わないでください。機器が故障したり、火災などの原因になります。

⚠警告

- ご使用前に必ず動作確認と外観の異常がないかをご確認ください。異常を感じたら直ちに使用を中止し、交換などの適切な処置を行ってください。
- ご使用中に異常があった場合は、直ちに使用を中止し電源を切ってください。電池を取り出すか、USBケーブルをUSB ACアダプターなど電源やパソコンから抜いてください。
- 乾電池をご使用する際は、単3形のアルカリ電池をご使用ください。＋と－を逆に入れないでください。指定の電池以外を使用すると火災や故障の原因になります。
- 本体背面の裏蓋や、本体下面の端子カバー内に水や異物を入れないでください。端子や回路が腐食などして、故障や破損の原因となります。
- 強い振動を受ける場所でのご使用はおやめ下さい。機器やバッテリー破損などにより火災や故障の原因となります。
- 本機は日本国内専用品です。海外でのご使用はおやめください。海外においてのご使用は動作保証ができません。不具合その他一切の責任は負い兼ねます。

⚠注意

- 故意に大きな衝撃は与えないでください。故障や破損の原因となります。
- スピーカーや背面の磁石に磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。キャッシュカードや時計など正しく機能しなくなるおそれがあります。
- LED球を直視しないでください。目を痛めるおそれがあります。
- 降雨の中や、手が濡れた状態、本機に水滴がついた状態で電池蓋や端子カバーを開けたりしないでください。内部に水が入り、機器損傷の原因になります。
- 台風やゲリラ豪雨など水圧の掛かる、もしくは水没する様な状況では、使用しないでください。内部に水などが入り、機器損傷の原因になります。
- 使用後は電源スイッチを切り、音声が出ないことを確認して、汚れを拭き取り保管してください。

防雨構造

本機は、JIS保護等級のIP55相当に準拠した防水・防じん性能を有しています。（当社社内試験による測定）

- 防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの侵入による故障は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。
- 防水の対象となる液体は真水・水道水などです。それ以外の液体（例：石けん水、洗剤やシャンプー、温泉水など）は非対象です。
- 本機は耐水圧ではありません。シャワー・台風やゲリラ豪雨など高い水圧の掛かる場所でのご使用は故障の原因となります。水没なども同様です。

防水・防じん性能を保つために

- 裏蓋や本体下面の端子カバーの取り扱いには十分に注意してください。防水・防じん性能を保持するために大変重要です。ご使用の際は、必ず完全に閉まっている事を確認してからご使用ください。隙間などがあり完全に閉まってない場合は、内部に水などが入り故障の原因となります。
- 冬季などは、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となります。水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。

センサーについて

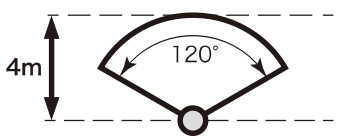
⚠注意

- 本機は、赤外線センサーで人を検知し、設定した音声警告にてお知らせします。センサーは人や他の熱源の温度変化を検知して作動します。取り付け位置や設置環境によって、センサーの検知範囲は変化します。
- センサーは人の体温などの熱源を検知します。従って、体温と環境温度の差が小さい夏場などは反応が鈍くなることがあります。
- センサーは人または、それに相当する熱源の温度変化を検知します。その為、人以外の熱源が検知エリアを横切ったり、太陽光などが直接センサーに入ったりしても作動する事があります。また、人のそばに別の熱源などがある場合は人を検知できない事があります。使用環境をご確認のうえ、誤作動のしない事を確認して設置してください。
- 検知体や周囲の環境温度によって検知距離は変化します。本機のセンサーは熱源を検知するもので、人の検知を必ず保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

検知の範囲

- センサーは下図の範囲内にて動く人（熱）を検知します。取り付ける位置やご使用の環境（温度など）によって変化しますのでご注意ください。

センサー検知エリア図



※ センサーに向かって左右に動く場合には敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、動きを検知できず極端に反応が鈍くなります。
※ センサーは人の熱を検知するため、体温と気温の差が小さい夏場は反応が鈍くなります。センサー正面に太陽など強い熱源がある場合も同様になります。
※ 人以外にも熱源を持つものを検知することがあります。使用環境にはご注意ください。
※ 使用環境により検知範囲が日々変化します、定期的に作動状況を確認してください。

内容の確認

●開梱後すぐに、内容の確認と製品に傷や破損など不具合が無いかご確認ください。もし不備や損傷が確認された場合は、お買い上げ元に速やかにご連絡ください。

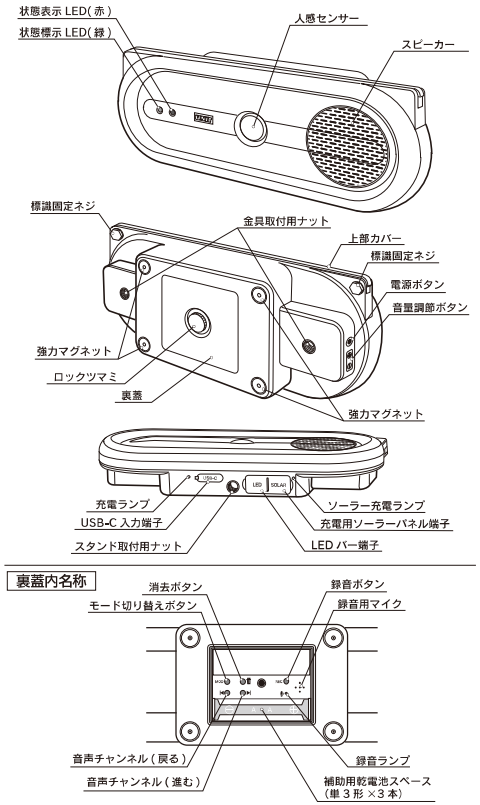
梱包内容

- 警報器本体×1台
- 取扱説明書(本書)×1枚
- 調整シール×1シート（3種入）
- USB-Cケーブル×1本



※充電器は付属しておりません、市販のUSB充電器（5V/2A以上）を別途ご購入ください。

各部の名称



裏蓋内名称

充　電

※必ず、ご使用前に本機内蔵の充電池（バッテリー）に充電を行ってからご使用ください。
※充電器は付属しておりません、USB充電器を別途ご購入ください。（5V/2A以上）

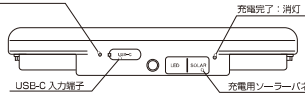
1 充電池への充電

- 付属のUSB-Cケーブルを USB-C充電器（別売り）と本機下部のUSB-C入力端子に接続してください。充電器をコンセントに差し込んでください。充電ランプが点滅します。充電が完了すると消灯します。
※パソコンなどのUSB出力でも充電できます。

充電状態の表示

①USB ケーブルによる充電時
充電中　：1 秒に 1 回点滅
充電完了：消灯

②ソーラーパネルによる充電時
※別売りのソーラーパネルによる充電が出来ます。
充電中　：1 秒に 1 回点滅
充電完了：消灯



作動の確認

1 電源を入れる

- 左側面の電源ボタンを長押しして電源を入れてください。
  - ・電源が入ると正面の状態表示LED(緑)が点滅します。(待機中はLED（緑）が点滅します)
  - ・センサーが人（熱）を感知するとLED(赤)　が点滅し、音声が流れます。



※テスト用サンプルとして、出荷時に1種類の音声が入っています。
- ・収録サンプル音 **[ピンポーン！関係者以外立入禁止です]**
- ・音声は用途に応じて任意の音を書き消しできます。

2 音量の調整

- 左側面の音量調節ボタンの⊕⊖を押して音の大きさを変更できます。（11段階）



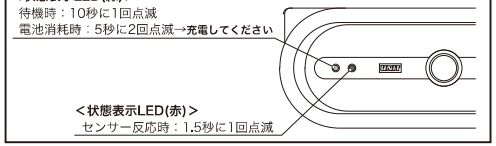
3 電源を切る

- 再度電源ボタンを長押ししてください。状態表示LED（緑）の点滅が止まり電源が切れます。

LEDによる作動状態の表示

- 電源を入れると作動状態が正面のLEDで確認できます。

＜状態表示LED(緑)＞
待機時：10秒に1回点滅
電池消耗時：5秒に2回点滅→**充電してください**



＜状態表示LED(赤)＞
センサー反応時：1.5秒に1回点滅

音声データの保存

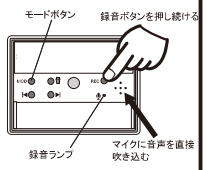
- **２通りの方法で任意の音声を保存する事が出来ます。**
  - ・お客様のご使用状況に応じて方法を選択し、音声を保存してください。
  - ① 背面のマイクにて音を直接録音。
  - ② パソコンから音声データ（mp３）を転送。
  - ※録音可能データ容量は**最大1MB**です。

1 録音方法の選択

- マイクによる直接録音（2-A）、もしくはパソコンからデータの転送（2-B）のいずれかの方法で音声を本体に保存してください。

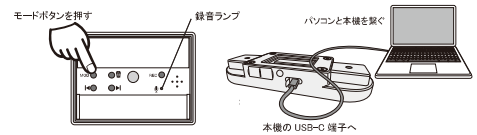
2-A マイクを使った録音

① ロックツマミを左に廻し裏蓋を開けてください。
② 電源を入れてください。
③ モードボタンを押す。→録音ランプ点灯。
④ 録音ボタンをビープ音が聞こえるまで押す。ビープ音が聞こえたら、録音ボタンを押したままマイクに向かって話す。
⑤ 話し終えたら録音ボタンをはなす。
⑥ モードボタンを押し、録音ランプが消灯するのを確認してください。



2-B USB入力を使った音声データの保存

※予めパソコン内に音声データ(mp３)をご用意ください。
① 背面のロックツマミを左に廻し裏蓋を開けてください。
② 電源を入れてください。
③ モードボタンを押す。(録音ランプが点灯)
④ 本機とパソコンを付属のUSBケーブルで接続してください。
⑤ パソコンのデスクトップ画面に本機が表示されます。
⑥ 表示されたフォルダにパソコン側のデータをコピー&ペーストしてデータ転送してください。
⑦ データ転送が出来ましたら本機との接続を解除し、USBケーブルを抜いてください。
⑧ モードボタンを押し、録音ランプが消灯するのを確認してください。



3 裏蓋を閉める

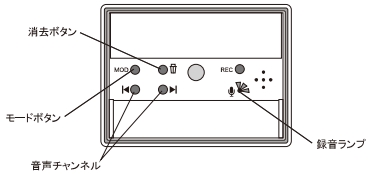
- 録音（データ転送）が終わったら、裏蓋を取り付けロックツマミを右に廻し、しっかりと閉めてください。
※蓋の締めが緩いと隙間から水などが入り故障の原因となります。

音声の再生

※本機は音声データを最大1MBまで保存できます。
※保存件数は30件以下を推奨。

1 音声の選択

① ロックツマミを左に廻し裏蓋を開けてください。
② 電源を入れる。
③ モードボタンを押す。→録音ランプが点灯。
④ 音声チャンネルを進めるか戻して、使用したい音声を選んでください。
⑤ モードボタンを押す。→録音ランプの消灯を確認してください。
⑥ 裏蓋を閉じて、ロックツマミを右に廻し蓋をロックしてください。
※蓋は緩みないか確認してください。ロックが不十分で隙間が有ると水などが入り故障の原因となります。



2 音声の再生

① 正面のセンサーの前に手をかざすなどしていただくと、選択した音声が再生されます。
② 側面音量ボタンの⊕⊖を調整して適切な音量に調整してください。

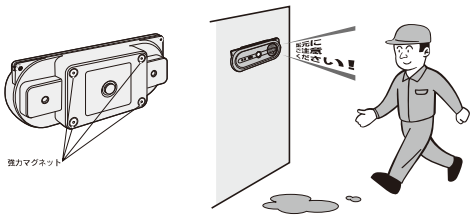
3 音声の消去

① ロックツマミを左に廻し裏蓋を開けてください。
② 電源を入れる。
③ モードボタンを押す。→録音ランプが点灯します。
④ 音声チャンネルを進めるか戻して、消去したい音声を選んでください。
⑤ 消去ボタンを押してください。
⑥ モードボタンを押し、録音ランプが消灯するのを確認してください。
⑦ 裏蓋を閉じて、ロックツマミを右に廻し蓋をロックしてください。
※蓋は緩みないか確認してください。ロックが不十分で隙間が有ると水などが入り故障の原因となります。

設　置

金属面への取り付け

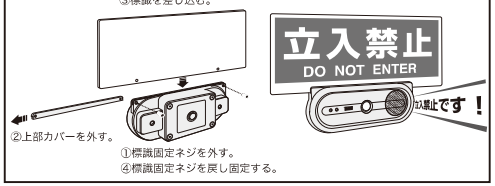
● 本機は、背面に強力なマグネットを4個搭載しています。鉄製の壁面などに、簡単に貼り付けて設置する事ができます。



※その他専用スタンドや金具類など豊富なアクセサリーを別売りでご用意しておりますので、様々な場所への設置が可能です。

専用標識（別売り）の取り付け

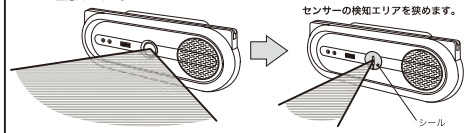
● 本機は、上部に別売りの専用標識標識を取り付ける事が出来ます。音声と視覚の両方でメッセージを効果的に伝えられます。



付属品（調整シール）のご使用方法

センサーが反応しすぎる場合、付属のシールで検知範囲を抑制できます。

● このシールは、センサーのレンズに蓋をして幅方向の検知を抑制する事でセンサーの反応を鈍らせる事ができます。
● 反応する角度や検知距離などは、ご使用の環境（温度や天候など）によって変化しますのでご注意ください。

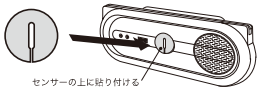


付属シールの種類

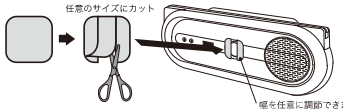
①穴大（8×20）　センサーの反応する幅を狭くして感度を弱くします。
②穴小（4×20）　センサーの反応する幅を更に狭くして感度を最も弱くします。
③フリーカット用　ハサミなどでカットして自由に調整できます。

ご使用方法

● シールの穴を縦にして、本体中心のセンサー部上に貼り付けてください。
※穴を横にすると幅方向でセンサーを抑止することができませんので、検知範囲が狭くなりません。



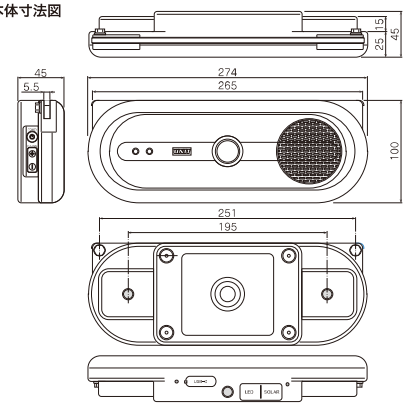
● ③は、ハサミなどでカットしてご使用状況に合わせて調整する事ができます。



※ 本シールは、センサーの検知範囲の制御を必ずしも保証する物ではございません。ご使用になる環境などによって検知範囲は変化しますので、必ず動作確認を行ってからご使用ください。

製品仕様

本体寸法図



項　目		仕　様
サイズ		100×274×45㎜（スイッチ・外部入力キャップの突起除く）
本体重量		450g
本体材質		PC＋ABS樹脂
電源	充電池	内蔵リチウムイオン電池3.7V / 2600mAh　9.62Wh
	AC電源	USB-C入力にてUSB充電器（別売）もしくはパソコンなど
補助用電源		単3型アルカリ乾電池×3本（別売）
防水性能		防水防塵規格　IP55相当
動作温度範囲		-10℃~40℃
保存温度範囲		-10℃~50℃
センサー検知方式		受動型赤外線検知方式
センサー検知範囲		約4m（温度など使用環境によりへ変化します）
音　量		11段階（0~最大約80db ※録音音源・条件による）
音声保存方式		本体内蔵マイク　/　USB接続によるデータ転送（mp3）
音声保存容量		最大1MB　※30ファイル以下を推奨

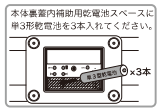
故障かなと思ったとき

こんなときは	考えられる原因	ここをご確認ください
音が出ない	電源が入っていない。	電源ボタンを長押し、電源を入れてください。
	内蔵バッテリーの充電不足。	バッテリーを充電してください。
	音量がゼロになってる。	音量⊕ボタンを押してください。
	人がセンサーに直進している。	横に移動してください。
	音が保存されていない。	音を本機に保存してください。
音が割れる	内蔵バッテリーの残量不足。	バッテリーを充電してください。
ノイズが入る	マイク録音時に周りの音を拾っている。	静かな場所で、録音し直してください。
	録音元の音源にノイズが入っている。	音源を確認してください。
人がいないのに音がなる	**検知範囲内にセンサー誤作動の原因がある。** ・小動物など動く物がある。 ・風などで揺れる物がある。 ・熱源となる物がある。 ・無線機器などによる干渉がある。 ・本体への激しい振動がある。	左記の原因となるものを取り除くか移動させてください。
検知距離が短い	センサーレンズが汚れている。	柔らかい布などで汚れを取り除いてください。
	周囲温度が30℃以上ある。	センサーの特性上感度が落ちます。

乾電池の併用による使用時間の延長

本機は普段は内蔵のバッテリーで動作しますが、乾電池（単3形）を併用してバッテリー寿命を延長できるハイブリット仕様です。※アルカリ乾電池を推奨。

● 本機は乾電池（単3形）をセットする事で、本体内蔵の充電池が切れた場合に自動的に電源を乾電池に切り替え、長時間の安定した使用を実現します。なお、この場合でも本体への充電は定期的に行ってください。
● 使用頻度（センサー作動回数の多い）場所などでバッテリー切れを防ぐ事ができます。
● ソーラー充電にてご使用の場合、冬場や悪天候が続くときは充電が不足する場合がありますが、そのような時でも乾電池併用で安心してお使い頂けます。※セットした乾電池の電池残量などは定期的にご確認ください。

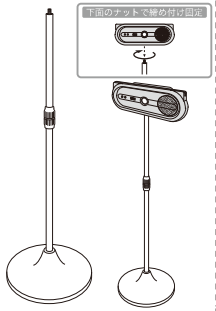


オプション（別売）品のご案内

本機をより使いやすくする為、豊富な専用アクセサリを別途ご用意しております。

伸縮式スタンド　881-65

● 専用のスタンドで本機を自立して設置できます。



三脚金具　883-62

● 市販のカメラ三脚に取り付ける為の金具です。（三脚は別売り）



※三脚（883-61）を別売りでご用意しています。

充電用ソーラーパネル　883-41

● 太陽光によって本機内蔵のバッテリーに充電する為の、ソーラーパネルです。屋外使用時に取り外すことなく充電でき、そのまま使い続けることができます。



オプション（別売）品のご案内　つづき

LEDバー　398-04

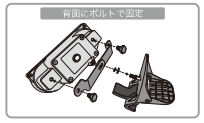
● 高輝度LEDライトの点滅による光の警告を追加できます。
● 音にプラスして更に警報の効果がアップします。
特に暗く見えにくい場所や夜間などで効果を発揮します。



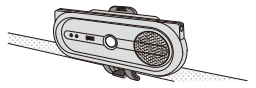


ポールクリップ　387-214

● 丸パイプと角柱のどちらにも取り付け出来るので様々な所に設置できます。
最大60φ㎜までの丸パイプと幅50㎜までの角柱に取り付けできます。

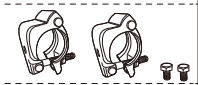






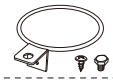
穴開きクランプ　305-514

● 48.6Φ単管パイプに取り付ける為のクランプ金具。（2個入）
※本体背面２箇所のナットに取り付けます。



コーン取付金具　881-85

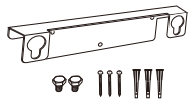
● 三角コーンに取り付けて設置できます。

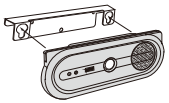




壁面取付金具　881-87

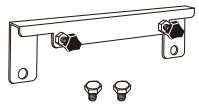
● 壁面に設置する事ができます。

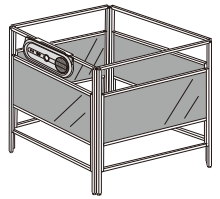




安全柵取付金具　387-213

● 安全柵など角パイプに固定できます。
486-40/486-50A安全柵に最適。





切り取り線

品質保証書　トークナビ３（883-40）

1）取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、当社が無料にて交換又は修理致します。
2）保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
※使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障および損傷。
※火災、地震、その他天災地変による故障および損傷
※お買い上げ後の輸送・移動・落下等。
※本書の掲示がない場合。
3）使用に伴う部品の消耗には保証の適用はされません。
4）本書は日本国内においてのみ有効です。
5）本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

保証期間（お買い上げ日より）　1年間

お買い上げ日　　年　月　日

お客様　お名前

〒　　電話番号　-　-
ご住所

UNIT ユニット株式会社　〒173-0004　東京都板橋区板橋 2-3-20
https://www.unit-signs.co.jp　TEL 0120-490-336

切り取り線